

2015年1月16日

各位

東京都港区虎ノ門2丁目7番5号
株式会社アスコエパートナーズ
代表取締役社長 安井秀行

お問い合わせ：アスコエパートナーズ あらお 荒尾

電話 03-6206-6482

メール town@asukoe.org

東京都新宿区と 官民連携事業「子育てタウンプロジェクト」を開始

妊娠・出産・育児の行政サービス情報をユニバーサルメニュー(R)で利用しやすく整理 PC・スマートフォン兼用サイトを構築

株式会社アスコエパートナーズ（本社：東京都港区、代表取締役社長：安井秀行、以下アスコエパートナーズ）は、新宿区と「子育てタウンプロジェクト」を開始します。開始にあたり、「子育てタウンプロジェクト」に関する協定を締結いたしました。

「子育てタウンプロジェクト」はニーズの高まっている妊娠・出産から就学前までの育児に関する行政サービスの情報を見つけやすく、分かりやすく、利用しやすく整理し発信する官民協働プロジェクトです。市民目線で構築された自治体Webサイトの標準メニュー体系「ユニバーサルメニュー®」とサポーター企業等のコンテンツを活用することで、情報発信にかかる自治体の負担を可能な限り軽減します。

本日まで「子育てタウンプロジェクト」には、人口18%以上をカバーする87自治体が参加しており、神戸市での「育児を応援する行政サービスガイド 神戸市ママフレ」をはじめ、83自治体でWEBサイトが公開されています。（「神戸市ママフレ」 <http://kobe-city.mamafre.jp/>）

「子育てタウン」プロジェクトへの参加により、行政サービスを必要とする人の元へ速やかに情報が行きわたり、利用が増え、市民がいっそう暮らしやすい環境になることが期待されています。

【「子育てタウン」プロジェクト進捗状況】2015年1月16日現在

○サービス公開中（83自治体）

神戸市、ふじみ野市、つくばみらい市、水戸市、所沢市、桶川市、飯能市、北本市、富士吉田市、土浦市、富津市、桜川市、結城市、立川市、川越市、下野市、三浦市、取手市、館山市、生駒市、鴻巣市、神栖市、流山市、千葉市、厚木市、富士宮市、淡路市、守谷市、久喜市、練馬区、行田市、倉敷市、東海市、湖南市、富里市、安城市、出雲市、大垣市、大府市、東松山市、大阪市、那珂市、豊島区、名張市、藤沢市、龍ヶ崎市、羽島市、吉川市、田原市、佐倉市、守山市、尼崎市、古河市、福岡市、可児市、美濃加茂市、筑西市、熊本市、寝屋川市、福知山市、弘前市、宮崎市、川口市、和光市、鹿嶋市、長浜市、新居浜市、上尾市、桐生市、佐久市、仙台市、藤枝市、豊明市、松江市、福島市、宝塚市、中野区、北九州市、東広島市、習志野市、吹田市、松阪市、岸和田市

○公開準備中（4自治体）

伊賀市、芦屋市、四街道市、新宿区

【協定の概要について】

アスコエパートナーズは、新宿区と、子育て関連行政サービスに特化した WEB サイトを開発し導入します。

【自治体向け行政情報発信ツール「子育てタウンプロジェクト」について】

- ・ 紙から Web への流れが進む中、自治体の広報では「紙も WEB も」という対応を続けざるを得なくなっています。そこで子育てタウンでは、出産時に重要な役割をもつ母子健康手帳などの「紙媒体」と、現在の子育て世代（子育てナビ世代）に身近な「WEB 媒体」を接続。当社『メディアブリッジ』（特許出願中）機能を活用し、メディアを越えた市民への情報発信を実現します。
- ・ 妊娠・出産から就学前までの子育てに関わる「行政サービス」の情報を、見つけやすく、分かりやすく、利用しやすくなる形に整理して発信することで、行政サービスの活用を促進します。
- ・ 行政サービス情報の整理は、自治体 Web サイトの標準メニュー体系「ユニバーサルメニュー®」を基に行います。発見性を高める情報構造や、行政専門語など難しい言葉をなるべく使わない表現、そしてデータベース化による他サイト・他媒体との連携・オープンデータ展開を可能にします。
- ・ 行政サービス情報のほか、行政サービス利用者のコエ（声）や、日々の育児に役立つコンテンツ、ママ応援サポーター企業が持つ豊富な子育て関連コンテンツをあわせて配信。毎日読みたくなるサイトを目指します。（電子分野における官民連携事業「ePPP※」の実現）※e-Private Public Partnership
- ・ PC・スマートフォンそれぞれからの閲覧に適した画面構成を「レスポンシブ Web デザイン」により実現しています。

【子育てタウンプロジェクトへの企業協賛について】

- ・ 行政サービスにとどまらない民間企業が持つ豊富なコンテンツを自治体が活用することで、自治体側の負担を極力抑えつつ、WEB 上での様々なコンテンツの活用を実現する予定です。

【「ユニバーサルメニュー®」について】

- ・ ユニバーサルメニュー®とは、NPO 団体アスコエが開発し、一般社団法人ユニバーサルメニュー普及協会が運営している行政サービス向け標準メニュー体系です。
- ・ 子育てや教育、就職、住まいなどに関する様々な行政サービスを、市民にとってわかりやすく提供し、また自治体にとってはサイト構築・運用の効率化を実現します。
- ・ これまでに、東京都葛飾区、仙台市、福島市、福島県双葉町、愛知県幸田町、神戸市、伊万里市、経済産業省などで採用されています。
- ・ 「ユニバーサルメニュー」「Universal Menu」は登録商標です。

【参考資料】

*ユニバーサルメニューについて NPO 団体アスコエ <http://www.asukoe.org/>

*一般社団法人ユニバーサルメニュー普及協会 <http://universalmenu.org/>

*「子育てタウン」参加自治体一覧 <http://www.asukoepartners.co.jp/service/eppp.html#kosodatetown>

以上